

第23回日本痴呆学会学術集会プログラム抄録集

会長 貫名信行

独立行政法人理化学研究所 脳科学総合研究センター病因遺伝子研究グループ

開催日:平成16年9月29日(水)~30日(木)

会 場:タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)

目次

会場へのご案内.....

学会参加者へのお知らせ.....

プログラム.....

抄録

シンポジウム.....

シンポジウム.....

サテライトシンポジウム.....

ランチョンセミナー.....

会長講演.....

一般演題(ポスター).....

(付)第2回RIKEN BSI 病因遺伝子研究グループ国際ワークショップ “Frontiers in Molecular Neuropathology”プログラム抄録集

開催日:平成16年9月30日(木)~10月1日(金)

会 場:タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)

ワークショッププログラム.....

ワークショップ抄録.....

第23回日本痴呆学会学術集会事務局

独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター病因遺伝子研究グループ

〒351-0198 埼玉県和光市広沢 2-1

Tel: 048-467-9702 Fax: 048-462-4796 E-mail: chihou2004@brain.riken.jp

タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1

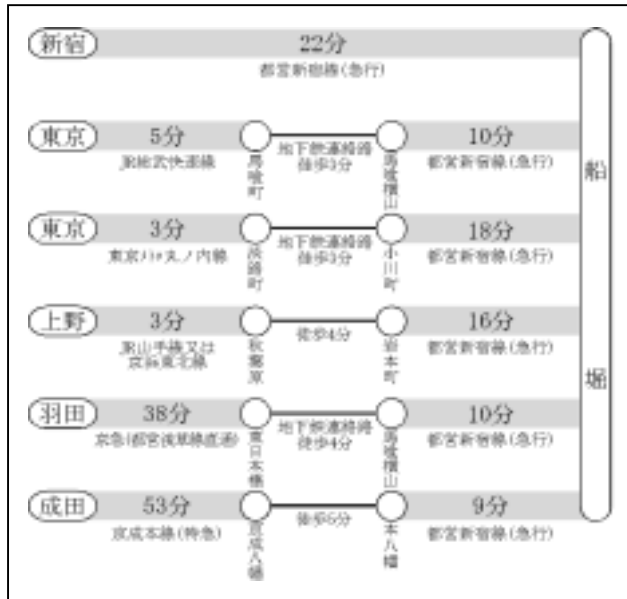
Tel: 03-5676-2211 Fax: 03-5676-2501

(学術集会に関するお問い合わせは学術集会事務局にお願いします)

会場へのご案内

交通

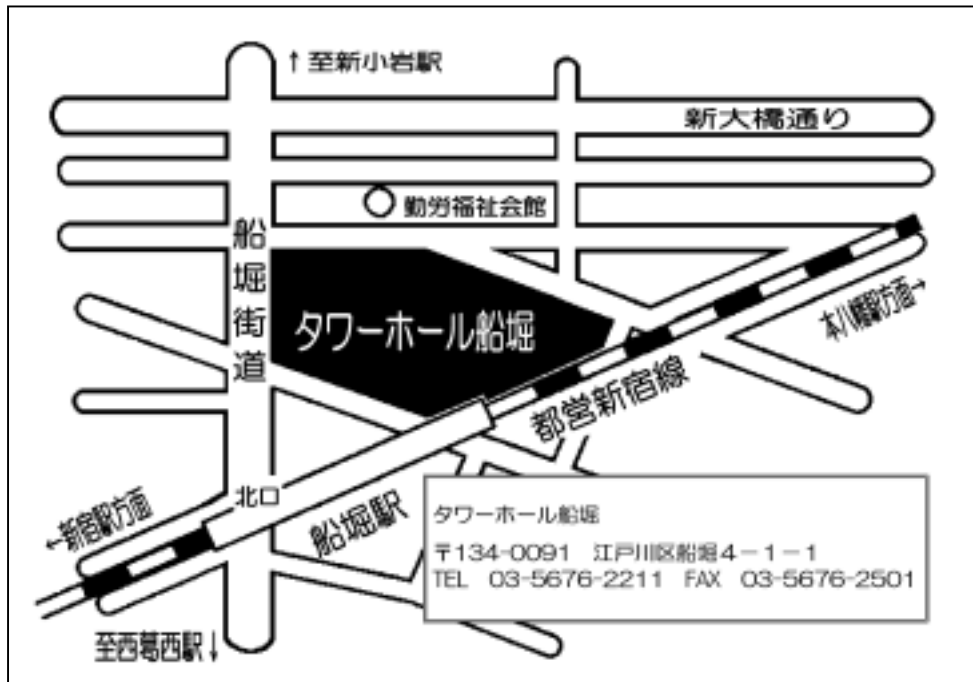
都営新宿線船堀駅北口徒歩1分



都バス船堀駅

新小21系統(新小岩・西葛西間)
 葛西24甲系統(葛西・船堀間)
 錦25系統(錦糸町・葛西間)
 船28系統(船堀・篠崎間)

会場周辺地図



江戸川区総合区民ホール(タワーホール船堀)周辺宿泊施設ガイド

～ 正確な情報を直接施設にご確認の上、各自ご予約ください。～

ホテル	部屋数 (料金)	会場までの所要時間 (電車待ち時間除く)	Check In/Out
ホテル シーサイド江戸川 〒134-0086 東京都江戸川区臨海町 6-2-2 (JR 京葉線 葛西臨海公園駅徒歩 3 分) Tel.03-3804-1180 Fax.03-3804-1175 http://www.hotel-seaside-edogawa.com/	特別和室 2 室 特別洋室 1 室 (13,500 ~ 26,500 円) 和室 26 室 (11,000 ~ 17,500 円) 2 食付 税・サ別	52 分 (都営新宿線)一之江駅 (都バス)葛西臨海公園 船堀駅	In 14:00 Out 10:00 門限/なし
ビジネスホテル サンネックス船堀 〒134-0091 東京都江戸川区船堀 1-7-19 (都営新宿線 船堀駅徒歩 3 分) Tel.03-5674-3111 Fax.03-5674-3113	シングル 75 室 (6,000 ~ 6,700 円) ダブル 5 室 (9,000 ~ 10,000 円) 税・サ込	1 分 (徒歩)	In 15:00 Out 10:00 門限/ 平日 なし 土日祝 24:00
瑞江第一ホテル 〒134-0011 東京都江戸川区瑞江 2-6-16 (都営新宿線 瑞江駅北口徒歩 0 分) Tel.03-5243-8000 Fax.03-5243-8354 http://www.mizue-dh.co.jp/	シングル 168 室 (6,700 円) ツイン 3 室 (12,000 円) ダブル 5 室 (10,000 円) トリプル 2 室 (18,000 円) 税別・サ込	8 分 (都営新宿線)瑞江駅 船堀駅	In 15:00 Out 10:00 門限/なし
リフレフォーラム 〒136-0072 東京都江東区大島 7-37-11 (都営新宿線 東大島駅徒歩 4 分) Tel.03-5609-1201 Fax.03-5609-3783	シングル (7,800 円) ツイン (6,800 円) 和室 (5,900 円) 税別・サ込	9 分 (都営新宿線)東大島駅 船堀駅	In 15:00 Out 10:00 門限/なし
アネックスホテルエドアイト 〒130-0024 東京都墨田区菊川 2-3-8 (都営新宿線 菊川駅徒歩 1 分) Tel.03-5600-2291 Fax.03-5600-2295	シングル 34 室 (7,140 円) ツイン 14 室 (12,240 円) 税・サ込	13 分 (都営新宿線)菊川駅 船堀駅	In 17:00 Out 10:00 門限/24:00
アパホテル東京大島 〒136-0072 東京都江東区大島 1-8-7 (都営新宿線 住吉駅徒歩 5 分) Tel.03-3638-5111 Fax.03-3638-5129 http://apahotel.com/hotel/ah_tokyoojima/	シングル (7,000 ~ 8,500 円) ツイン (13,000 ~ 17,000 円) DX ツイン (19,000 ~ 20,000 円) 税・サ別	15 分 (都営新宿線)住吉駅 船堀駅	In 15:00 Out 11:00 門限/なし
ホテル エドアイト 〒135-0004 東京都江東区森下 3-5-23 (都営新宿線・大江戸線 森下駅徒歩 3 分) Tel.03-3635-8888 Fax.03-3631-7987 http://www.edoite.co.jp/	シングル 47 室 (5,720 ~ 6,670 円) ツイン 3 室 (9,530 円) セミダブル 9 室 (8,580 円) 和室 4 室 (11,430 ~ 14,310 円) 税別・サ込	15 分 (都営新宿線)森下駅 船堀駅	In 17:00 Out 10:00 門限/24:00

<p>ホテル サン・モリシタ 〒135-0004 東京都江東区森下 3-6-2 (都営新宿線・大江戸線 森下駅徒歩2分) Tel.03-3631-4311 Fax.03-3631-4454 http://www.sunmori.com</p>	<p>シングル 32室 (6,000～7,000円) ツイン 6室 (10,500～12,000円) 和室 1室 (10,500円～) <u>税別・サ込</u></p>	<p>15分 (都営新宿線)森下駅 船堀駅</p>	<p>In 16:00 Out 10:00 門限/24:00</p>
<p>新小岩パークホテル (JR 総武線 新小岩駅北口徒歩1分) 〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩 1-1-3 Tel.03-3691-0555 Fax.03-3691-0024</p>	<p>シングル 186室 (6,800円) ツイン 4室 (15,000円) その他 42室 (7,800～8,000円) <u>税・サ込</u></p>	<p>25分 (都バス)新小岩駅前 船堀駅前</p>	<p>In 15:00 Out 10:00 門限/なし</p>
<p>ホテル サンパティオ 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 3-15-5 (営団地下鉄東西線 西葛西駅徒歩1分) Tel. 03-3877-3810 Fax. 03-3877-3815 http://www.sunpatio.com/top.htm</p>	<p>シングル 92室 (6,000～7,000円) ツイン 23室 (11,500～13,000円) DX ツイン 4室 (16,000円) ダブル 26室 (8,000～9,000円) DX ダブル 5室 (12,000円) 和室 1室 (30,000円) <u>税別・サ込</u></p>	<p>30分 (都バス)西葛西駅前 船堀駅前</p>	<p>In 16:00 Out 10:00 門限/なし</p>
<p>ホテル パークレーン西葛西 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 6-17-9 (営団地下鉄東西線 西葛西駅徒歩2分) Tel. 03-3675-8900 Fax. 03-3675-9280 http://www.htlparklane.co.jp/kasai/kasai/</p>	<p>シングル 113室 (8,700～9,000円) ツイン 38室 (10,000～14,800円) ダブル 11室 (11,000～18,000円) トリプル 22室 (21,000円) <u>税別・サ込</u></p>	<p>30分 (都バス)西葛西駅前 船堀駅前</p>	<p>In 14:00 Out 10:00 門限/なし</p>
<p>ホテルイースト21 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 6-17-9 (営団地下鉄東西線 東陽町駅徒歩7分) 東陽町駅～ホテル間 シャトルバス運行 Tel. 03-5683-5683 Fax. 03-5683-5775 http://www.hotel-east21.co.jp/</p>	<p>シングル (15,000～18,000円) ツイン (22,000～30,000円) ダブル (22,000～29,000円) <u>税・サ別</u></p>	<p>45分 (メトロ東西線)東陽町 門前仲町 (都営大江戸線) (都営新宿線)森下駅 船堀駅</p>	<p>In 14:00 Out 11:00 門限/なし</p>

学会参加者へのお知らせ

1. 参加登録

日 時：9月29日(水) 8時40分～17時

30日(木) 9時～17時

場 所：タワーホール船堀 5階ホワイエ(大ホール脇)

学会参加費：5,000円 懇親会費(30日夜)：2,000円

- * 釣り銭のないようにお願いいたします。
- * 領収証付参加証をお渡しいたしますので、会場内では必ず胸にお付けください。
- * 一般の方、企業の方、報道関係の方の参加も受け付けます。

2. 抄録集(日本痴呆学会誌 Dementia Japan Vol. 18 No.2)

会場でも販売いたしますが(1冊3,000円)、数に限りがございますので、会員の方は必ずご持参ください。

3. あり方委員会

日 時：平成16年9月28日(火) 15時～16時

場 所：タワーホール船堀 4階404会議室

4. 編集委員会

日 時：平成16年9月28日(火) 16時～18時

場 所：タワーホール船堀 2階バンケットルーム(蓬莱)

5. 理事会

日 時：平成16年9月28日(火) 18時～20時

場 所：タワーホール船堀 2階バンケットルーム(蓬莱)

6. 評議委員会

日 時：平成16年9月29日(水) 12時30分～13時20分

場 所：タワーホール船堀 2階イベントホール(瑞雲)

7. 総会

日 時：平成16年9月29日(水) 13時30分～14時

場 所：タワーホール船堀 5階大ホール

8. 懇親会

日 時：平成16年9月30日(木) 19時～21時

場 所：タワーホール船堀 2階イベントホール(瑞雲・平安)

会 費：2,000円

9. 演者へのお知らせ（ポスター）

9-1. ポスター展示期間

- 9月29日(水)～30日(木)の2日間通して展示します。
- ポスターは9月29日(水)午前9時から正午までの間に、ポスター会場(1階展示ホール)の指定された場所に貼ってください。9月30日(木)のみ参加の方は30日9時20分までに展示を完了させてください。
- 撤去は9月30日(木)のポスターセッション終了後、同日17時まで済ませてください。

9-2. ポスター掲示板サイズ

ヨコ90cm、タテ120cmです。演題名、所属、発表者名も各自ご用意ください。

9-3. ポスターセッション

日 時：9月29日(水)14時～16時30分(セッション ・)

30日(木)9時30分～12時(セッション ・)

場 所：ポスター会場(タワーホール船堀 1階展示ホール)

それぞれ以下の時間帯に、各自のポスター前で座長の進行に従い、発表(5分)・質疑応答(3分)を行ってください。

9月29日(水)				9月30日(木)			
セッション / 14:10～		セッション / 15:10～		セッション / 9:40～		セッション / 10:40～	
演題番号	座長	演題番号	座長	演題番号	座長	演題番号	座長
-A1～7	大河内	-A1～6	道川	-A1～5	長谷川	-A1～5	山田
-B1～6	玉岡	-B1～6	岩田	-B1～5	高橋	-B1～7	内原
-C1～5	西村	-C1～5	岡澤	-C1～7	羽生	-C1～6	辛
-D1～7	山口	-D1～7	鳥羽				

10. ポスター発表座長の先生方へ

各ご担当の10分前までにポスター会場(1階展示ホール)受付にて座長受付をお済ませの上、時間になりましたら、演者の発表、参加者との質疑応答をご指示ください。

11. シンポジストの先生方へ

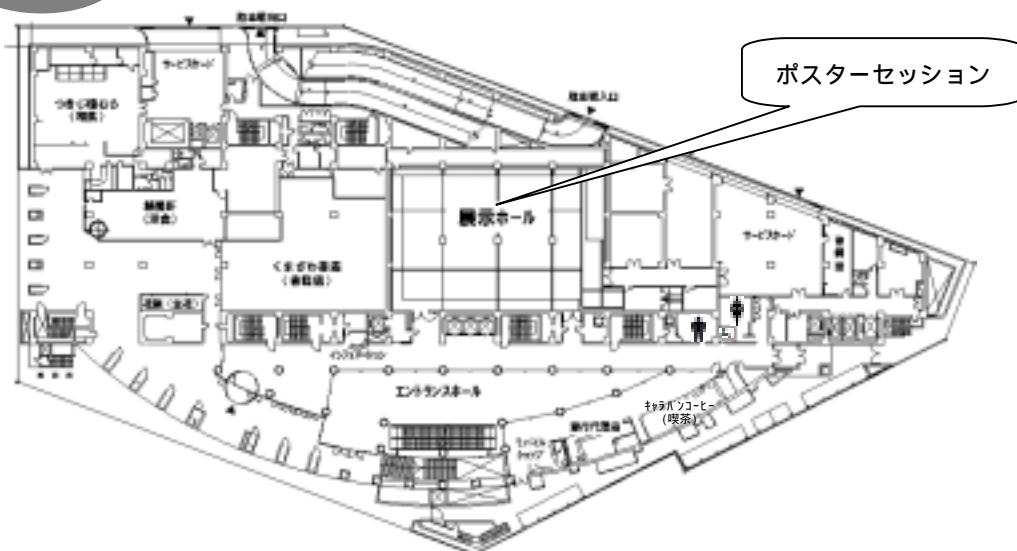
- 打ち合わせをさせていただきますので、各シンポジウムの30分前までに5階ホワイエ(大ホール脇)の演者受付にお越しください。
- 発表形式は液晶プロジェクターでPowerPoint(WindowsまたはMacintosh)のみとさせていただきます。
- データは、1. CD-R(ISO9660形式) 2. USBフラッシュメモリ(USBマス・ストレージクラス準拠のもの) 3. ご自分のコンピューターのうち、必ず2つ以上に保存してお持ちください。

12. シンポジウム座長の先生方へ

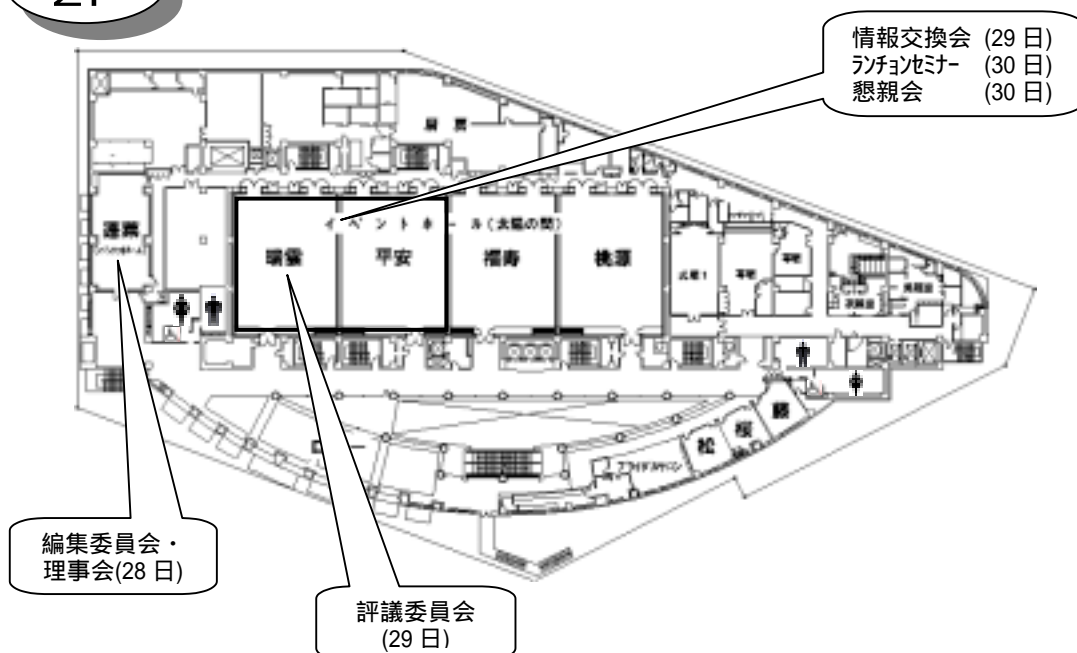
各シンポジウムの15分前までに5階ホワイエ(大ホール脇)の演者受付にて座長受付をお済ませの上、次座長席にて待機していただきますようお願いいたします。

会場内案内図

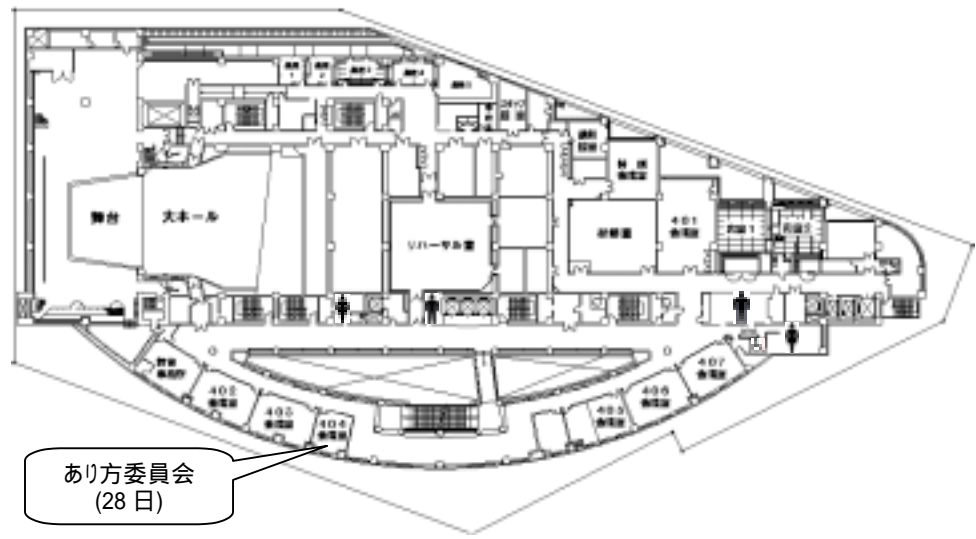
1F



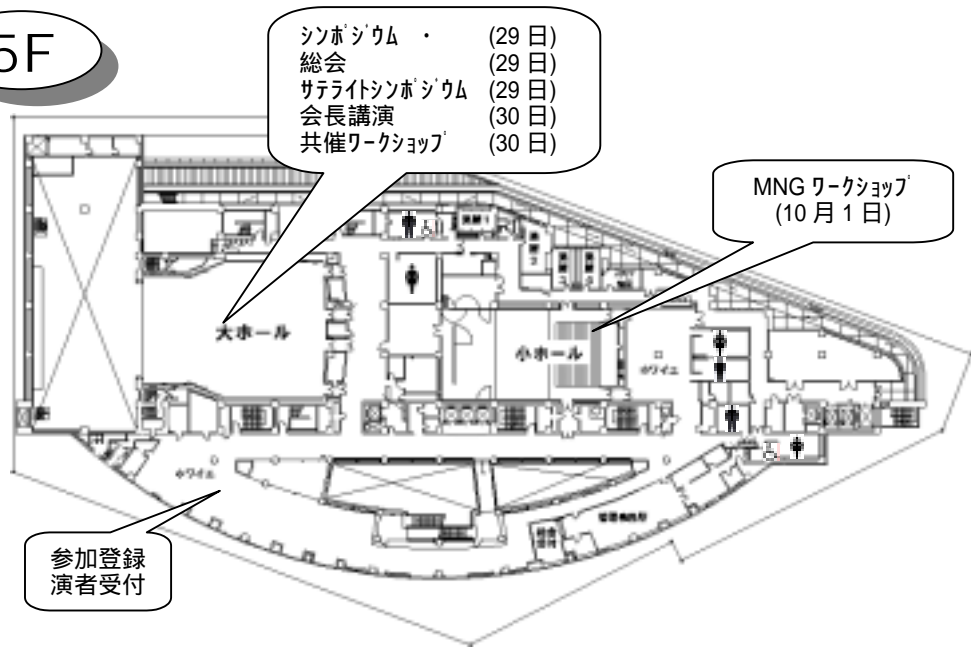
2F



4F



5F



7階施設：展望棟エレベーター、レストラン、屋上庭園 等

タイムスケジュール

前日 9月28日(火)			学術集会1日目 9月29日(水)		
			9:00	開場	
			9:25	会長挨拶	5F 大ホール
			9:30-10:40	シンポジウム	5F 大ホール
			10:40-12:10	シンポジウム	5F 大ホール
			12:30-13:20	評議委員会	2F 瑞雲
			13:30-14:00	総会	5F 大ホール
			14:00-16:30	ポスターセッション	1F 展示ホール
15:00-16:00	あり方委員会	4F404 会議室			
16:00-18:00	編集委員会	2F バンケットルーム			
			16:30-18:00	サテライトシンポジウム (共催)	5F 大ホール
18:00-20:00	理事会	2F バンケットルーム	18:15-20:00	情報交換会 (共催)立食形式	2F 瑞雲・平安

学術集会2日目/RIKEN BSI MNG ワークショップ 9月30日(木)			RIKEN BSI MNG ワークショップ 10月1日(金)		
9:00	開場		9:00	開場	
9:30-12:00	ポスターセッション	1F 展示ホール	9:30-17:20	ワークショップ	5F 小ホール
12:00-13:00	ランチセミナー(共催)	2F 瑞雲・平安			
13:15-14:15	会長講演	5F 大ホール			
14:30-18:50	ワークショップ(共催)	5F 大ホール			
18:50-18:55	閉会の辞	5F 大ホール			
19:00-21:00	懇親会	2F 瑞雲・平安			

企画プログラム一覧

シンポジウム <タウオパチー>

9月29日(水) 9:30-10:40

5階 大ホール

座長：高島明彦（独立行政法人理化学研究所 BSI）

1. 佐原成彦（独立行政法人理化学研究所 BSI）
“脳老化とアルツハイマー病：タウオパチーマウスモデルからのアプローチ”
2. 石原武士（岡山大学大学院医歯学総合研究科）
“酸化ストレスと脳老化：タウオパチーモデルマウスにおけるビタミン E 慢性投与の効果”
3. 村山繁雄（東京都老人総合研究所）
“高齢者タウオパチーの臨床分子病理学的研究”

シンポジウム <アルツハイマー型痴呆の早期診断と治療 - 現在から未来へ - >

9月29日(水) 10:40-12:10

5階 大ホール

座長：荒井啓行（東北大学大学院医学系研究科）

浦上克哉（鳥取大学医学部保健学科）

1. 浦上克哉（鳥取大学医学部保健学科）
“アルツハイマー型痴呆の早期診断 現在の state of the art”
2. 朝田 隆（筑波大学臨床医学系精神医学）
“アルツハイマー病の大規模臨床試験とエビデンス”
3. 荒井啓行（東北大学大学院医学系研究科）
“Therapeutic target としての Mild cognitive impairment”
4. 西道隆臣（独立行政法人理化学研究所 BSI）
“アルツハイマー病の発症前診断と予防的治療の確立を目指して”

サテライトシンポジウム <Future Treatment of Neurodegenerative Dementias - AD, DLB and PDD - > - エーザイ株式会社・ファイザー株式会社共催 -

9月29日(水) 16:30-18:00

5階 大ホール

座長：岩坪 威（東京大学大学院薬学系研究科）

1. Douglas R. Galasko (USCD, USA)
“Future treatment of Alzheimer’s disease: progress, problems and predictions”
2. Dag Aarsland (Rogaland Central Hospital, Norway)
“Treatment of dementia with Lewy bodies and Parkinsons’ disease dementia: evidence and challenges”

* 情報交換会(立食形式)を同日 18 時 15 分より 2 階イベントホール(瑞雲・平安)で行います。

ランチオンセミナー - ヤンセンファーマ株式会社共催 -

9月30日(木) 12:00-13:00 2階 イベントホール(瑞雲・平安)
座長：柳澤勝彦(国立長寿医療センター研究所)

Michael C. Irizarry (Massachusetts General Hospital, USA)
“Biomarkers and imaging markers in Alzheimer disease”

会長講演

9月30日(木) 13:15-14:15 5階 大ホール
座長：森 啓(大阪市立大学老年医科学大講座)

眞名信行(独立行政法人理化学研究所 BSI)
“痴呆研究における不溶学”

ワークショップ - RIKEN BSI 病因遺伝子研究グループ共催 -

9月30日(木) 14:30-18:50 5階 大ホール
< Part 1 >

Chairpersons: Bart De Strooper (Center for Human Genetics, V.I.B and K.U.Leuven, Belgium)
Yasuo Ihara (University of Tokyo, Japan)

1. **Bart De Strooper** (Center for Human Genetics, V.I.B and K.U.Leuven, Belgium)
“The secretases as potential drug targets for the treatment of Alzheimer's disease”
2. **Takeshi Iwatsubo** (University of Tokyo, Japan)
“Production and deposition of β -amyloid in Alzheimer's disease”
3. **Timothy J. Seabrook** (Harvard Medical School, USA)
“A β vaccine strategies for the prevention and treatment of Alzheimer's disease: lessons from mice and monkeys”

< Part 2 >

Chairpersons: Michael C. Irizarry (Massachusetts General Hospital, USA)
Takeshi Iwatsubo (University of Tokyo, Japan)

1. **Takaomi C. Saido** (RIKEN BSI, Japan)
“Somatostatin regulates brain amyloid β peptide, A β_{42} , via modulation of proteolytic degradation”
2. **David C. Rubinsztein** (Cambridge Institute for Medical Research, UK)
“How do cells clear aggregate-prone cytosolic proteins like those causing Huntington's disease and Parkinson's disease?”
3. **Nobuyuki Nukina** (RIKEN BSI, Japan)
“A molecule which might be related to AD pathogenesis and HD pathogenesis”

第2回 RIKEN BSI 病因遺伝子研究グループ国際ワークショップ

10月1日(金) 9:30-17:20

5階 小ホール

< Part 3 >

Chairpersons: Bingwei Lu (The Rockefeller University, USA)

Ryosuke Takahashi (RIKEN BSI, Japan)

1. **Michael C. Irizarry** (Massachusetts General Hospital, USA)
“The Neuropathology of Alzheimer disease: implications for therapeutics”
2. **Akihiko Takashima** (RIKEN BSI, Japan)
“Hyperphosphorylated and fibrillar tau accumulation in FAD mutations of PS1 knock-in mouse”
3. **Don W. Cleveland** (UCSD, USA)
“Mechanisms of motor neuron growth and death: neurofilaments, SOD1 and ALS”

< Part 4 >

Chairpersons: Don W. Cleveland (UCSD, USA)

Akihiko Takashima (RIKEN BSI, Japan)

1. **Bingwei Lu** (The Rockefeller University, USA)
“Genetic analysis of DJ-1-mediated neurodegeneration in *Drosophila*”
2. **Ryosuke Takahashi** (RIKEN BSI, Japan)
“How do Parkin mutations cause dopaminergic neurodegeneration?”
3. **Patrick Aebischer** (EPFL/ETHL, Switzerland)
“The potential of viral vectors in developing and treating neurodegenerative diseases”

< Part 5 >

Chairperson: Nobuyuki Nukina (RIKEN BSI, Japan)

1. **Ilya Bezprozvanny** (UT Southwestern Medical Center, USA)
“Mutant huntingtin affects calcium signaling and causes apoptosis of medium spiny striatal neurons”
2. **Albert R. La Spada** (University of Washington, USA)
“Understanding polyglutamine neurodegeneration: lessons from SBMA and SCA7”

ポスター発表

1階 展示ホール

セッション

<プレセニン>

9月29日(水) 14:10~15:06

座長：大河内正康（大阪大学大学院 医学系研究科）

- A1 プレセニン セクレターゼによるデュアル膜内蛋白分解機構は基質間で共通だが基質内では異なる
大阪大学大学院 医学系研究科 大河内 正康
- A2 セクレターゼによる APP の細胞内切断部位についての検討
大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学 福森 亮雄
- A3 プレセニン膜ドメインによる セクレターゼ活性の制御機構について
国立長寿医療センター アルツハイマー病研究部 白石 博久
- A4 部位で切断された long A 関連ペプチドの分泌
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学研究部門 亀谷 富由樹
- A5 セクレターゼによる APP の膜内切断機序
東京大学 大学院医学系研究科 神経病理 森島 真帆
- A6 APH-1 の遺伝子及びタンパク発現の特徴
国立精神・神経センター 神経研究所 疾病研究第六部 斎藤 伸哉
- A7 SH-SY5Y 細胞におけるプレセニン 1 の -セクレターゼ成熟化におよぼす影響の検討
京都大学 医学部 神経内科 葛谷 聡

<モデルマウス>

9月29日(水) 14:10~14:58

座長：玉岡 晃（筑波大学 臨床医学系 神経内科）

- B1 アポリポ蛋白E ノックアウト及びノックインマウス脳における酸化ストレスの検討
筑波大学 臨床医学系 神経内科 玉岡 晃
- B2 Dimeric form of amyloid beta protein inhibits hippocampal long-term potentiation in neprilysin knock-out APP transgenic mouse in vivo
独立行政法人理化学研究所 BSI 神経蛋白制御研究チーム 黄 樹明
- B3 アルツハイマー病の病理形成におけるカルパイン活性化の意義
独立行政法人理化学研究所 BSI 神経蛋白制御研究チーム 樋口 真人
- B4 アルツハイマー病モデルマウス(Tg2576)における脳内 β -secretase 活性の測定
塩野義製薬株式会社 創薬研究所 富岡 正典
- B5 GSK-3 トランスジェニックマウスの免疫細胞化学的検討
群馬大学大学院医学系研究科・脳神経内科 池田 将樹
- B6 APP/Tau double mutant Transgenic Mice の Olfactory における病的変化
独立行政法人理化学研究所 BSI アルツハイマー病研究チーム 崔 得華

<細胞死>

9月29日(水) 14:10~14:50

座長：西村正樹（滋賀医科大学分子神経科学研究センター）

- C1 Presenilin のアポトーシス促進機能とその分子メカニズム
滋賀医科大学分子神経科学研究センター 西村 正樹
- C2 アミロイドによる calyntein 遺伝子の選択的発現制御とその役割
東京都老人総合研究所 老化神経科学 R G 内田 洋子
- C3 Molecular characterization of neurohybrid cell death induced by Alzheimer's amyloid-peptides via p75NTR/PLAIDD
Department of Pharmacology, KEIO University School of Medicine Yuichi Hashimoto
- C4 アミロイド蛋白による神経細胞死の *in vivo* 解析
大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経科学 詫間 浩
- C5 A 42-グリピカン-1相互作用を介した神経細胞死のメカニズムの解析
国立長寿医療センター 血管性痴呆研究部 渡辺 哲史

< 診断 >

9月29日(水) 14:10 ~ 15:06

座 長：山口晴保（群馬大学 医学部 保健学科）

- D1 アルツハイマー病に進行する progressiveMCI と進行しない stableMCI との鑑別における、脳関髄液中タウ蛋白濃度及び頭部 MRI 所見の比較検討
東北大学 医学部 老年・呼吸器内科 丸山 将浩
- D2 アルツハイマー病新規診断マーカーとしての WGA 結合糖タンパク質
鳥取大学 医学部 生体制御学 谷口 美也子
- D3 痴呆性疾患における髄液中カルボニル化蛋白の検討
鳥取大学 医学部 脳神経内科 和田 健二
- D4 アミロイド タンパク(A)N 末および C 末断端特異抗体の開発と、血漿・血清での A 分子種別測定が可能な高感度 ELISA 系の確立
群馬大学 医学部 保健学科 堀越 優子
株式会社 免疫生物研究所
- D5 老人斑アミロイドに結合する新規化合物の基礎的検討
大阪市立大学大学院 医学研究科 老年医科学 脳神経科学 森 啓
- D6 アミロイド前駆体蛋白遺伝子(*APP*)の IVS17-10 T/C 多型の同定とアルツハイマー型痴呆症との関連について
鳥取大学 医学部 脳神経内科 涌谷 陽介
- D7 BDNF 遺伝子(Val66Met)多型と確定痴呆性疾患との関連
福祉村病院長寿医学研究所 赤津 裕康
愛媛大学医学部老年医学教室

セッション

< 蛋白の代謝 >

9月29日(水) 15:10 ~ 15:58

座 長：道川 誠（国立長寿医療センター アルツハイマー病研究部）

- A1 中枢神経系におけるアポリポ蛋白 E アイソフォーム特異的コレステロール輸送機構の検討
国立長寿医療センター アルツハイマー病研究部 きょう 建生
医薬品機構

- A2 スフィンゴ脂質によるアミロイド前駆体蛋白の代謝制御
国立長寿医療センター 澤村 直哉
日本学術振興会
- A3 アストロサイトによる A β の取り込みと LRP
京都女子大 家政学部 食物栄養学科 山田 友紀
- A4 アミロイド前駆体蛋白質が集積するマウス脳由来膜ラフトのプロテオーム解析
独立行政法人理化学研究所 BSI 構造神経病理研究チーム 櫻井 隆
- A5 Lipid rafts は A β dimer の蓄積開始部位である
岡山大学大学院 医歯学総合研究科 神経病態内科学 瓦林 毅
- A6 Caspase による APP 切断は A β 5-40/42 の生成を促進する
国立長寿医療センター 研究所 血管性痴呆研究部 武田 和也
国立精神神経センター 神経研究所 疾病研究第六部

< 実験的治療 >

9月29日(水) 15:10 ~ 15:50

座長：岩田修永（独立行政法人理化学研究所 BSI）

- B1 ネプリライシン遺伝子導入によるアルツハイマー病の遺伝子治療の可能性
独立行政法人理化学研究所 BSI 神経蛋白制御研究チーム 岩田 修永
- B2 活性化ミクログリアによる A β 沈着除去
東京都精神医学総合研究所 秋山 治彦
- B3 ラット脳毛細血管内皮不死化細胞株 TR-BBB 細胞を用いた A β の血液脳関門排出輸送機構に関する研究
東京大学大学院薬学系研究科 山田 薫
- B4 アストロサイトによるベータアミロイドペプチドの取り込みとアポリポ蛋白 E
京都女子大学 家政学部 食物栄養学科 土器 小百合
- B5 アルツハイマー病に対する非ウイルス性 A β -DNA ワクチン療法の開発
東京都神経科学総合研究所 分子神経病理学部門 大倉 良夫
- B6 タウオパシーモデル動物に対するリチウム慢性投与の効果
岡山大学大学院 医歯学総合研究科 精神神経病態学 中島 華枝

< 変性疾患 (1) >

9月29日(水) 15:10 ~ 15:50

座長：岡澤 均（東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経病理学）

- C1 尿中プロテアーゼ抵抗性蛋白質検出によるプリオン病早期診断の試み(続報)
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 神経感覚薬理学 古川 ひさ子
- C2 変異型ハンチンチン(mhtt)による Hsp70 の小脳神経細胞に特異的な発現誘導
東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経病理学 田川 一彦
- C3 PQBP-1 トランスジェニックマウスにおけるミトコンドリア障害
東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経病理分野 丸淵 茂樹
富山化学工業株式会社 総合研究所
- C4 ポリグルタミン凝集体のプロテオーム解析
独立行政法人理化学研究所 BSI 構造神経病理研究チーム 土井 宏
横浜市立大学医学部神経内科

- C5 伸長ポリグルタミンにより発現増加し封入体に局在する p62 の解析
独立行政法人理化学研究所 BSI 構造神経病理研究チーム 長岡 詩子

<臨床(1)>

9月29日(水) 15:10~16:06

座長：鳥羽研二(杏林大学 医学部 高齢医学)

- D1 運動習慣と認知機能・活力度-体操三井島システム研究-
杏林大学 医学部 高齢医学 鳥羽 研二
- D2 痴呆予防教室における対象者の選定と評価法の検定
鳥取大学 医学部 保健学科 生体制御学 齋藤 潤
- D3 痴呆患者の異常行動と介護負担 介護者の属性による検討
杏林大学 医学部 高齢医学 町田 綾子
- D4 軽度認知障害(MCI)の早期発見を目的としたコンピュータスクリーニングシステムの開発と評価
鳥取大学総合メディア基盤センター 井上 仁
- D5 アルツハイマー病患者と軽度認知機能障害患者での 1H Magnetic Resonance Spectroscopy の有用性の検討
大阪市立弘済院附属病院 川端 幸一
- D6 健常日本人の脳糖代謝の加齢変化-脳萎縮補正前後での検討
金沢大学大学院脳老化・神経病態学 柳瀬 大亮
- D7 統計画像解析を用いた局所脳血流パターンによるアルツハイマー病患者と健常者の判別
富山医科薬科大学 医学部 精神神経医学 鈴木 道雄

セッション

<タウ(1)>

9月30日(木) 9:40~10:20

座長：長谷川成人(東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学部門)

- A1 タウの線維化阻害剤の探索と阻害機構
東京大学大学院 薬学系研究科 生命薬学 臨床薬学教室 谷口 小百合
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学部門
- A2 タウタンパク質における微少間結合ドメイン(MBD)の環境依存的構造変化とフィラメント形成能について
大阪薬科大学 薬品物理化学教室 友尾 幸司
- A3 モノクローナル抗体 RTAs によるタウ蛋白凝集の阻害
神戸大学 バイオシグナル研究センター 谷口 泰造
行動医科学研究所
- A4 顆粒状凝集物を介したタウ線維形成
独立行政法人理化学研究所 BSI アルツハイマー病研究チーム 前田 純宏
東京工業大学 生命理工学研究科 分子生命科学専攻
- A5 マウス神経芽細胞における Wild および L266V 変異 Tau の効果
順天堂大学 老人性疾患病態治療研究センター 趙 英らん

<変性疾患(2)>

9月30日(木) 9:40~10:20

座長：高橋良輔(独立行政法人理化学研究所 BSI)

- B1 The role of Parkin-associated endothelin receptor-like (Pael) receptor in the dopamine metabolism of the nigrostriatal system
独立行政法人理化学研究所 BSI 運動系神経変性研究チーム 高橋 良輔
- B2 電位依存性カルシウムチャンネル_{v1}サブユニットC末領域と抑制性Gタンパクサブユニットの結合阻害によるカルシウムチャンネル活性化の検討
第一製薬株式会社 創薬第二研究所 金澤 佳人
- B3 SCA6の下オリーブ核神経細胞脱落は罹病期間に左右される:2剖検例の臨床病理像と現時点までの剖検例の統計学的解析
都立松沢病院 検査科 土谷 邦秋
- B4 伸長 polyglutamine-EGFP 蛍光凝集体を形成するハンチントン病トランスジェニックマウス脳における視床下部神経ペプチド類の発現低下
独立行政法人理化学研究所 BSI 構造神経病理研究チーム 小山 文隆
- B5 MELASの免疫組織化学的・電子顕微鏡的検討
島根大学 医学部 器官病理学講座 飯島 正明

<臨床(2)>

9月30日(木) 9:40~10:36

座長：羽生春夫(東京医科大学 老年病科)

- C1 アルツハイマー型痴呆とレビー小体型痴呆における無名質の萎縮とドネペジル治療効果の比較
東京医科大学 老年病科 羽生 春夫
- C2 痴呆性高齢者に運動療法は有効か - 無作為割り付け比較試験(RCT.randomized controlled trial)による検討 -
一宮市立市民病院今伊勢分院老年精神科 水野 裕
- C3 アルツハイマー病患者に対するアロマセラピーの有用性(続報)
鳥取大学 医学部 保健学科 生体制御学 木村 有希
- C4 孤発性 Creutzfeldt-Jacob 病に対するペントサンポリ硫酸治療
金沢大学 大学院 医学系研究科 脳医科学専攻 脳病態医学講座 野口 もえ子
座 脳老化・神経病態学
- C5 痴呆症医療の実態調査
鳥取大学 医学部 保健学科 生体制御学 浦上 克哉
- C6 グループホーム・介護老人保健施設・在宅生活者のADL・認知能の縦断変化
介護老人保健施設 まほろばの郷 山田 思鶴
- C7 物忘れ高齢者の介護家族におけるサービス利用前後の気分の変化
鳥取大学 人見 裕江

セッション

< 繊維形成 >

9月30日(木) 10:40~11:20

座長：山田正仁（金沢大学大学院 医学系研究科 脳老化・神経病態学）

- A1 クルクミンはアルツハイマー病 アミロイド線維を強力に分解する
金沢大学大学院 医学系研究科 脳老化・神経病態学 小野 賢二郎
- A2 ソマトスタチンによるネプリライシン活性調節を介した脳内 A β レベルの制御
独立行政法人理化学研究所 BSI 神経蛋白制御研究チーム 斉藤 貴志
- A3 老人斑アミロイド構成蛋白 CLAC が老人斑形成に及ぼす影響の検討
東京大学大学院 薬学系研究科 臨床薬学教室 松浦 祐介
- A4 ヒト脳に発現するベータアミロイド結合タンパク質のスクリーニング
滋賀医科大学 分子神経科学研究センター 加藤 智子
- A5 α -synuclein 線維化阻害剤の探索
東京都精神医学総合研究所 分子神経生物学部門 増田 雅美

< 病理 >

9月30日(木) 10:40~11:36

座長：内原俊記（東京都神経科学総合研究所 神経病理）

- B1 Pick 小体の嗜銀性の特徴 -Alzheimer 病との違い-
東京都神経科学総合研究所 神経病理 内原 俊記
- B2 ヒト嗅内皮質におけるタウと A β の蓄積 -生化学的検討
東京大学 大学院医学系研究科 神経病理 井原 康夫
- B3 カニクイザル脳組織における細胞内 A β の加齢性変化
国立感染症研究所・筑波医学実験用霊長類センター 木村 展之
東京大学大学院農学生命科学研究科・実験動物学教室
- B4 ヒト脳における Beta-site APP-cleaving enzyme 1 (BACE-1)抗体の解析ーアルツハイマー病脳と対照脳の比較検討ー
筑波大学 臨床医学系 神経内科 原田 祐嗣
- B5 アルツハイマー病脳における神経細胞内アミロイド 蓄積と酸化ストレス
旭川医科大学 医学部 精神医学講座 布村 明彦
- B6 アルツハイマー病剖検脳海馬における GABA $_A$ 受容体 サブユニットの検討
筑波大学大学院人間総合科学研究科病態制御医学専攻精神病 態医学分野 水上 勝義
- B7 老人斑形成過程のコンピューターシミュレーション
東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医病理学研究室 中山 裕之

< タウ (2) >

9月30日(木) 10:40~11:28

座長：辛 龍雲（東北大学大学院医学系研究科病態神経学分野）

- C1 APP/A β と tau の相互作用がアルツハイマー病々態において果たす役割
東北大学大学院医学系研究科病態神経学分野 辛 龍雲
- C2 アポトーシス阻害蛋白とタウ蛋白との相互作用
大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学 田中 稔久

- C3 ヒトおよびマウスのタウアイソフォーム mRNA 特異的定量法の検討
麻布大学大学院 環境保健学研究科 上野 瞳
- C4 紀伊半島の ALS/PDC におけるタウ蛋白のリン酸化部位に関する免疫組織化学的検討
三重大学 医学部 神経内科 小久保 康昌
- C5 FTDP-17 型変異タウのサイクリン依存性キナーゼ5によるリン酸化
東京都立大学 理学研究科 生物科学専攻 坂上 史佳
- C6 Familial frontotemporal dementia with motor neuron disease の1家系
三重大学 医学部 神経内科 伊藤 伸朗